

# まちかど文化芸術プログラム 検討委員会

## 第2回会議

2025年11月18日

## 目 次

1. 第1回会議の主な意見
2. 市民アンケートの結果
- 3 プログラム骨子(案)について
- 4 第2回会議における意見交換の論点
- 5 今後のスケジュール

# 1 第1回会議の主な意見

論点	意見
実施場所	・屋外は、夏は暑く、雨天時や雪の時期は難しい。
	・金沢の強みは、まちそのものが文化資源であること 商店街や公園などまちなか全体が舞台と見立てられると、気軽に文化に触れられる機会を提供できる。
	・場所の分散としていずれ中心部から少し離れた郊外での実施も検討して良いのでは
開催頻度	・月に1回程度が望ましい。
	・日程や場所が定まっていることが重要。 年間を通じて定期的な開催スケジュールを出すのも面白い。
	・12月から2月は観光客も落ち込み時期の分散の検討も必要である。
対象	・学生をはじめとした若い方たちが、文化芸術を目的としてまちなかへ足を運びたくなるような取り組みがあるとよい。
内容	・生の音に触れてもらいたい。
	・季節ごとにテーマを設けるのもよい。 ジャンルを設けて年間プログラムとして公開していくのも面白いのではないか。
	・「文化芸術」は幅広い。文化芸術であれば工芸も含まれていないとおかしい。
	・伝統的なものに新しい風を入れられるとよい。
	・イベントをゼロから生み出すのも大事だが、今あるものを活用するのも良い手段だ。

# 1 第1回会議の主な意見

論点	意見
金額	<ul style="list-style-type: none"><li>・お金を払っててくれる方を少しでも増やすことが大事。 無料の公演のお客さんを、有料の公演につなげることは難しい。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・金銭的な余裕の有無に関わらず、どんな状況でも文化というものに触れる機会は、是非とも提供すべきだと思う。</li></ul>
仕組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・活動維持については、ゲント市の事例にあった、ジャムセッション会場でのビールの売り上げで運営費を賄うような形も考えられる。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・いずれホールに足を運んでもらうための「気軽に親しむことができる環境」というのは、非常に良いことだと思う。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・担い手育成の観点から担い手への支援を検討することで、金沢らしさ、文化都市としての価値が上がるのではないか。</li></ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>・自前のプラットフォームをどう魅力的に発信するか、使ってもらうかが課題。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ブランディングイメージとキーワードをしっかり作り上げるのがよい。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・バーチャルで文化芸術の空間をつくるとおもしろい。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・情報は、誰が編集するかが大事になる。影響力のある人が紹介することで、傾向や面白さがあるといったページや仕組みがあるとよい。</li></ul>

## 2 市民アンケートの結果

### (1) 実施期間と方法

実施期間： 9月17日(水) ~ 10月16日(木) (30日間)

方 法 : 金沢市電子申請サービスによる回答 (無記名で実施)  
金沢市eモニターによる回答

広報媒体: 新聞広報、金沢市公式LINE、金沢市ホームページ 等

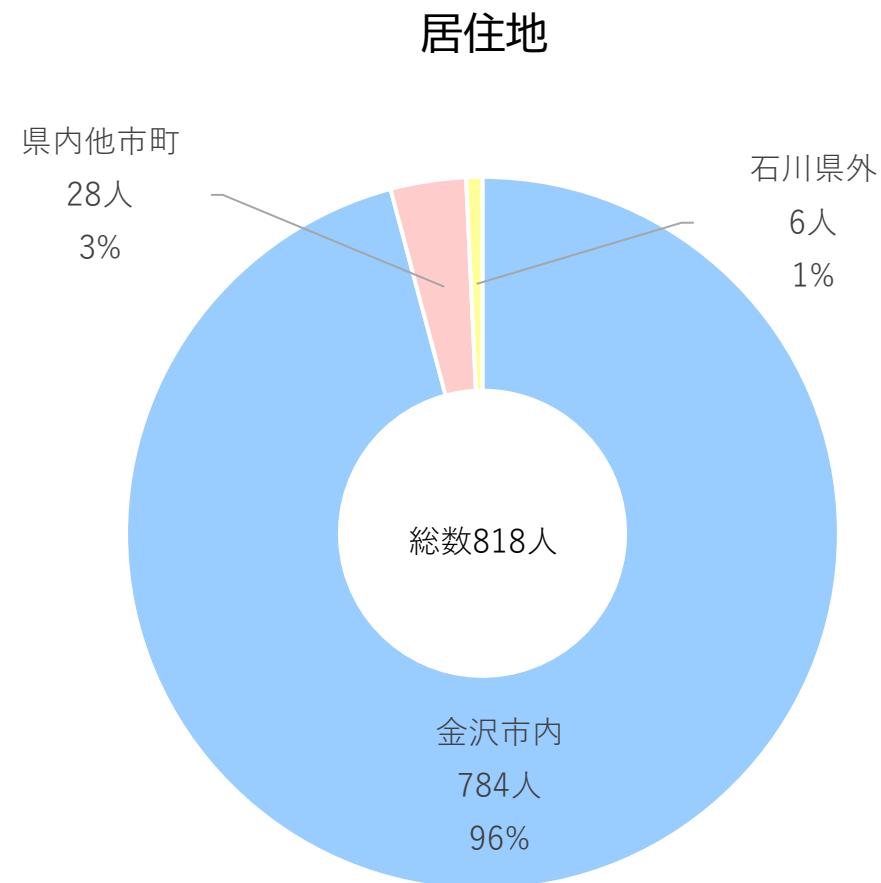
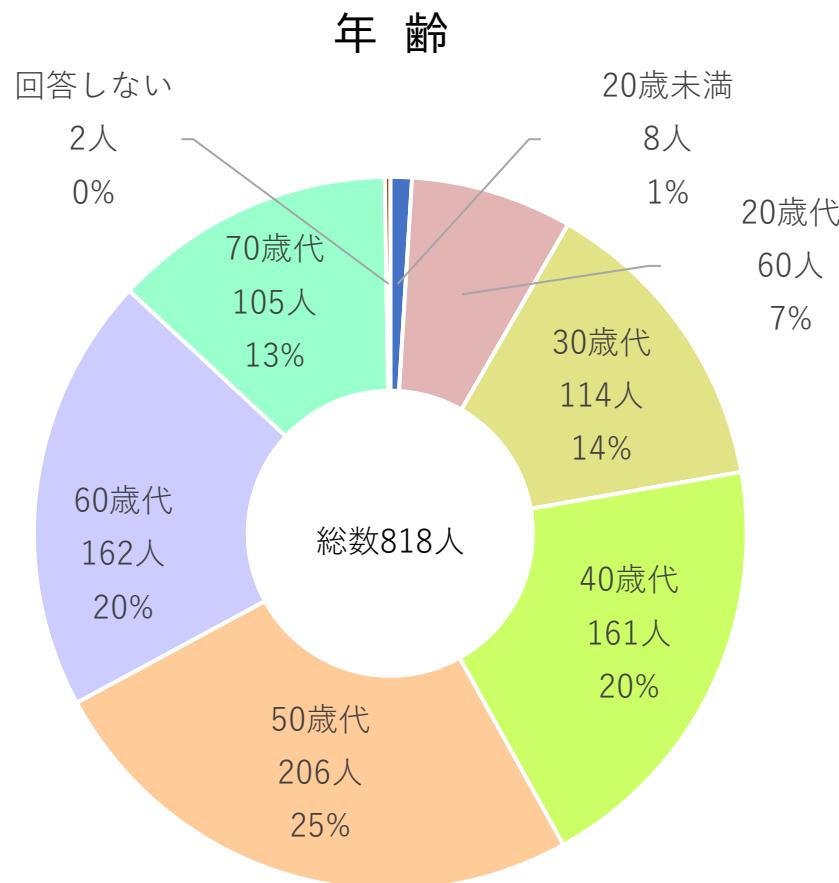
### (2) 回答数 818件

## 2 市民アンケートの結果

### (3)回答者の属性、文化芸術の鑑賞・体験の頻度

年齢 概ね多様な世代より偏りなく回答

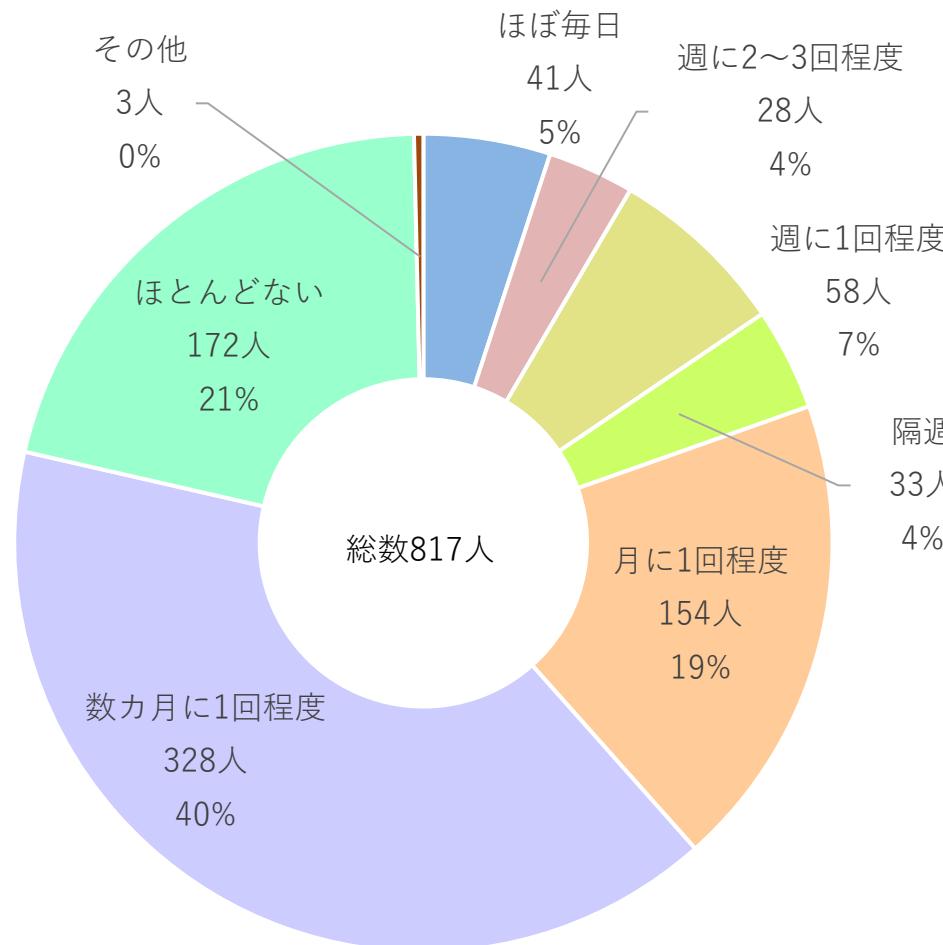
居住地 「金沢市」の方からの回答が9割超



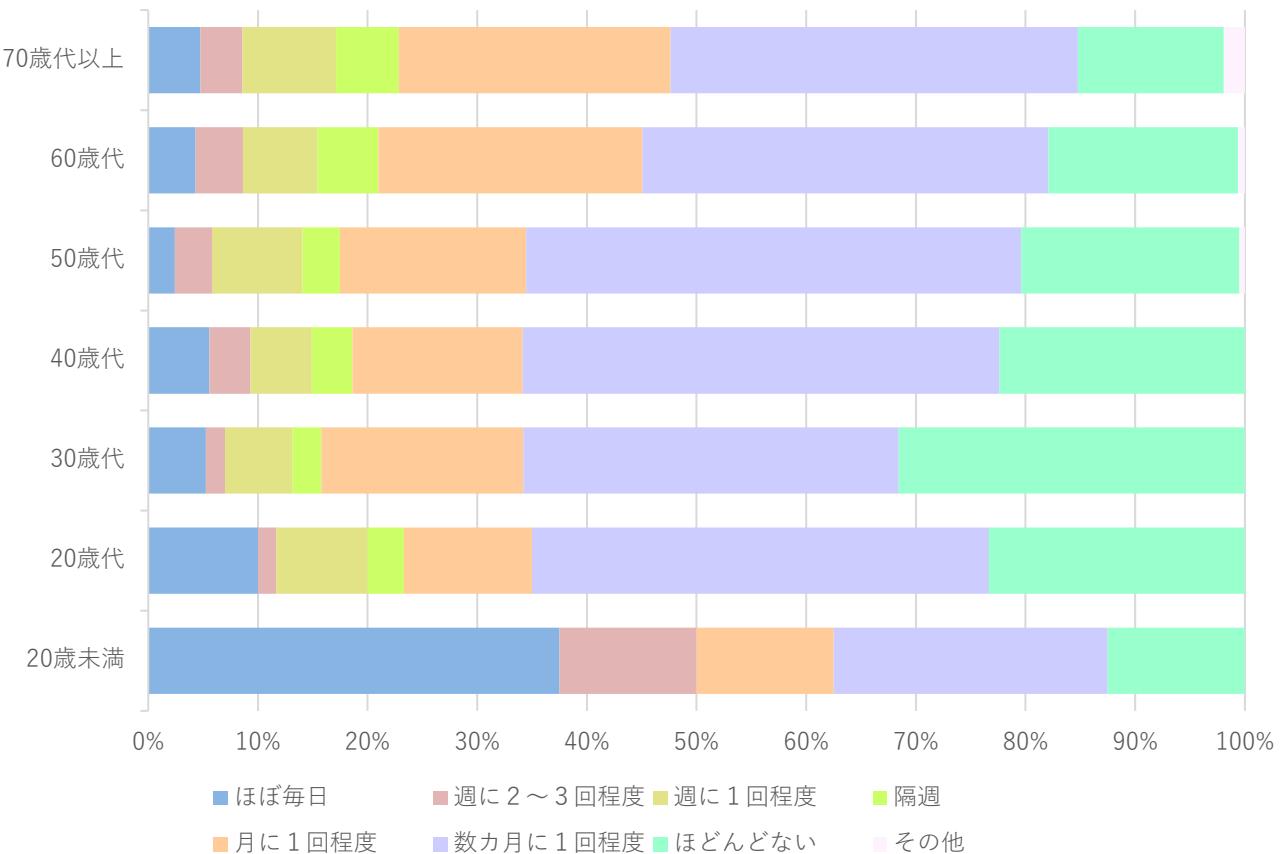
## 2 市民アンケートの結果

### 鑑賞・体験頻度

月に1回以上文化芸術を鑑賞・体験すると回答したのは、約4割



(年齢×鑑賞・体験頻度)

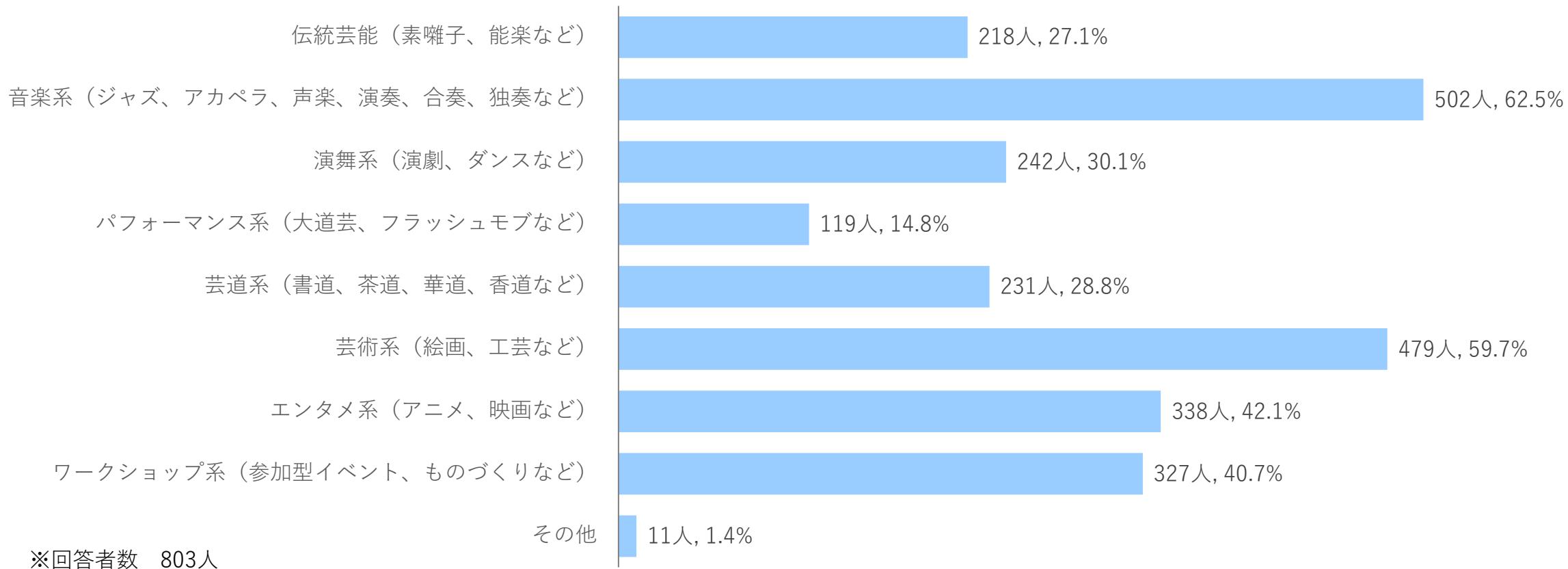


## 2 市民アンケートの結果

### (4)芸術文化の内容、開催場所・方法、価格、情報収集の方法

#### 興味のある文化芸術の内容

音楽系が最も高く、次いで芸術系が高い。



※回答者数 803人

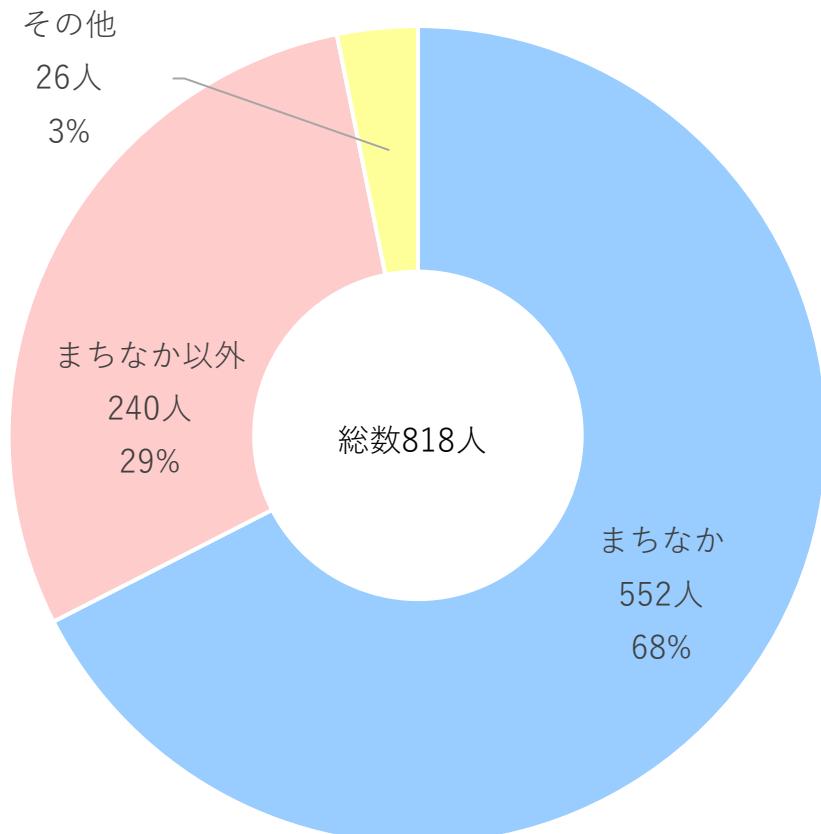
※最大5つまで選択可

## 2 市民アンケートの結果

### 望ましい場所

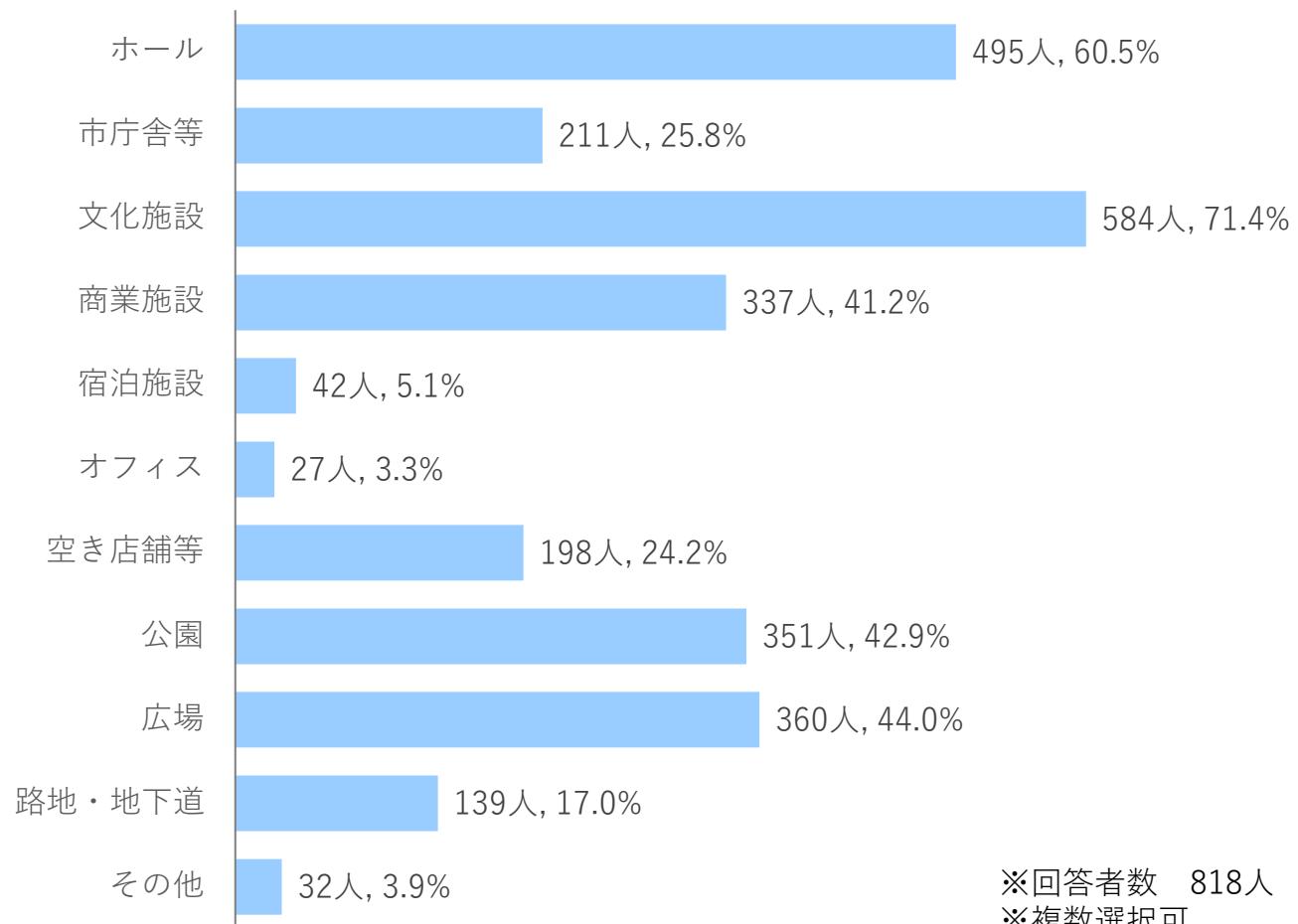
まちなかを望む方が約7割

金沢駅～武蔵が辻～南町～香林坊～片町にわたる  
エリアを「まちなか」として回答



### 望ましい会場

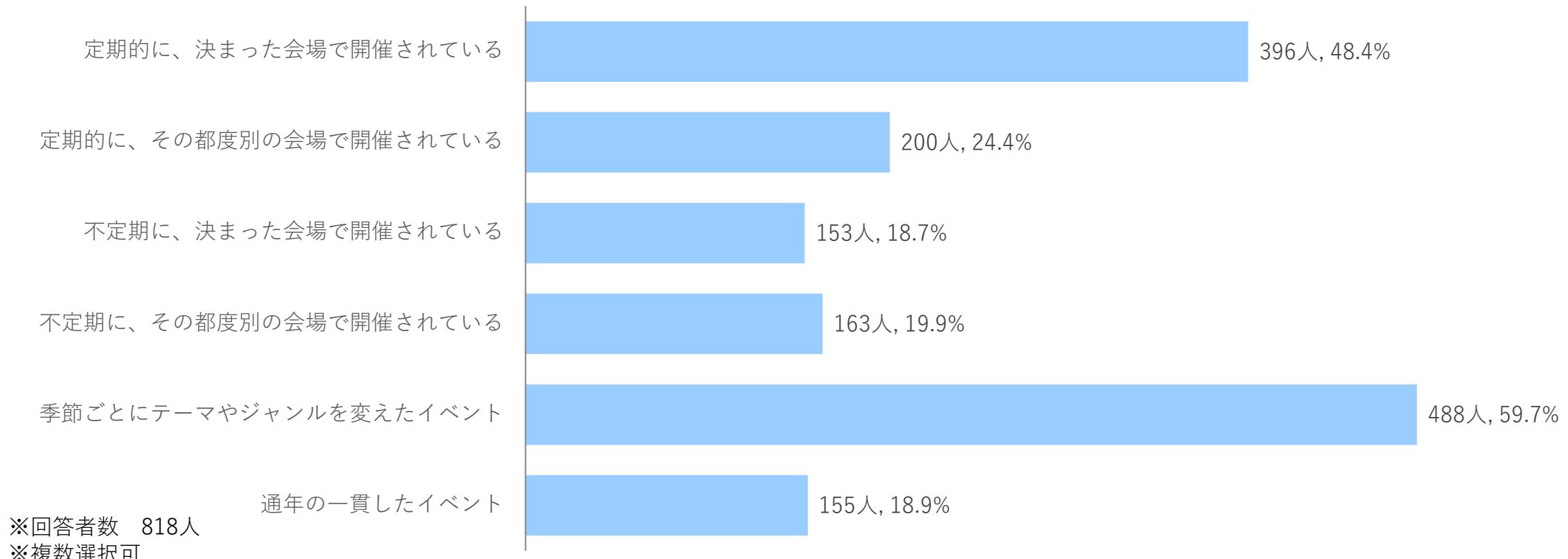
文化施設が7割強と最も高く、次いでホールが6割強である  
広場、公園、商業施設が4割程度



## 2 市民アンケートの結果

### 開催方法

季節ごとにテーマやジャンルを変えたイベントを望む回答が約6割と最も多い。  
定期的に決まった会場で開催されることを望むのは、約半数。



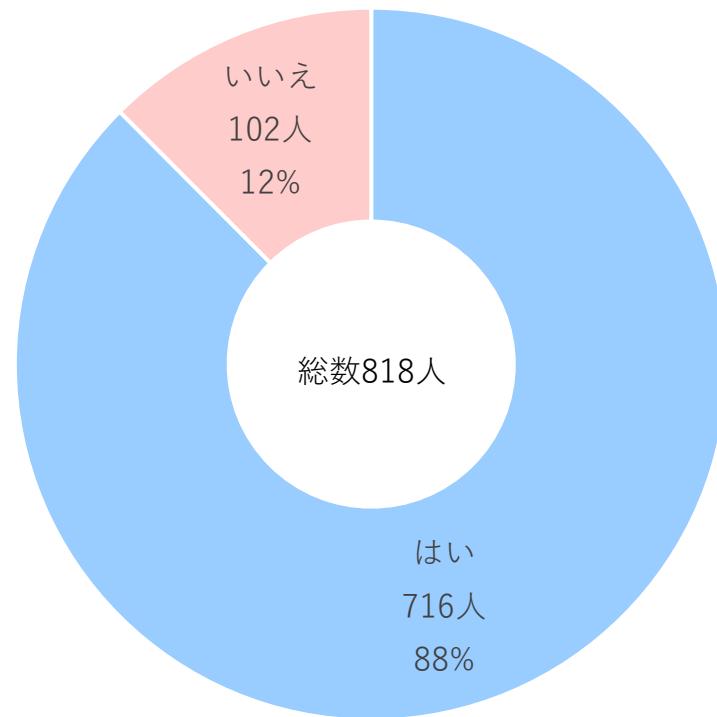
## 2 市民アンケートの結果

### 価格

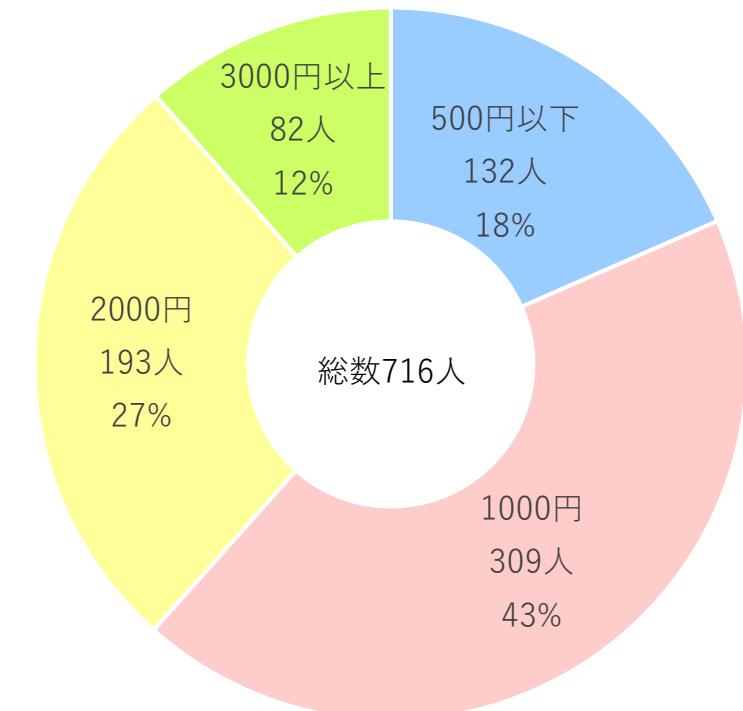
有料でも鑑賞したいと回答した方は、約9割である。

鑑賞・体験に支払いたい金額は、1,000円の回答が4割強と最も高く、2,000円が3割弱と続く。

有料でも鑑賞・体験したいか



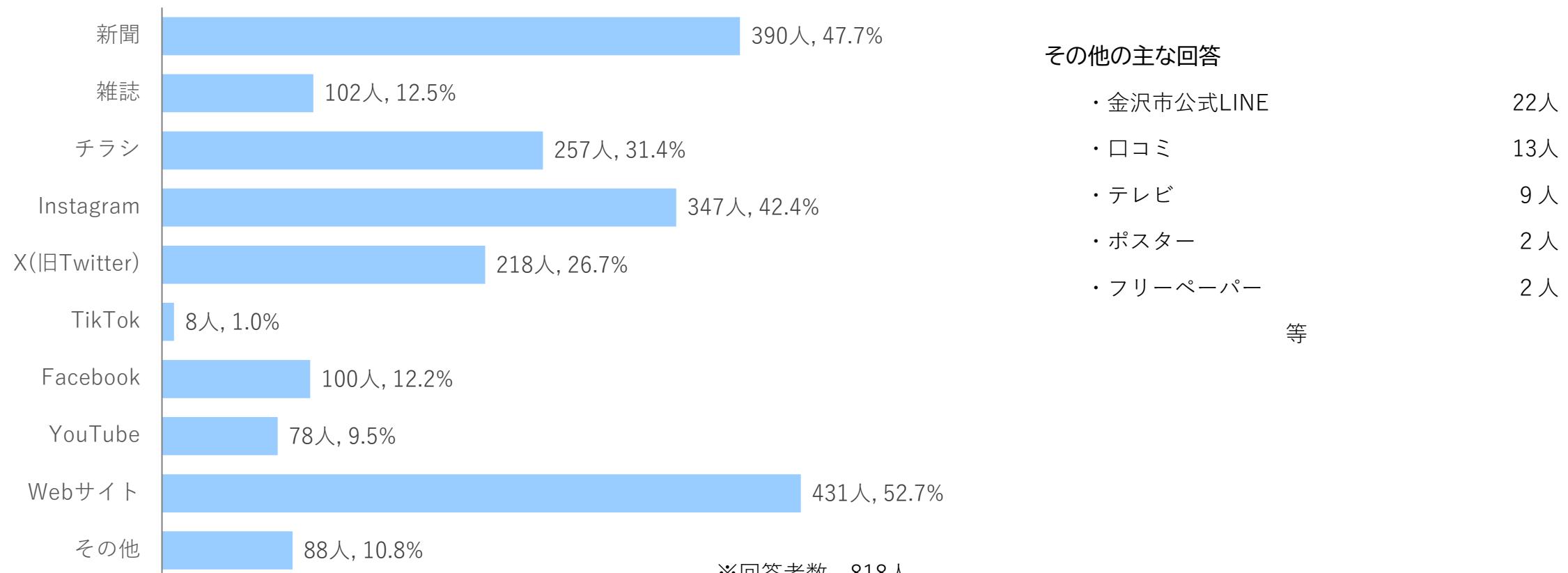
いくらまでなら鑑賞・体験したいか



## 2 市民アンケートの結果

### 情報収集

Webサイトが最も高く5割強、新聞、Instagramと続く。SNS等のウェブサービス、チラシ等の紙媒体とともに一定程度の回答があり、媒体に応じた情報発信が重要といえる。



## 2 市民アンケートの結果

### (5)自由意見(記述式)

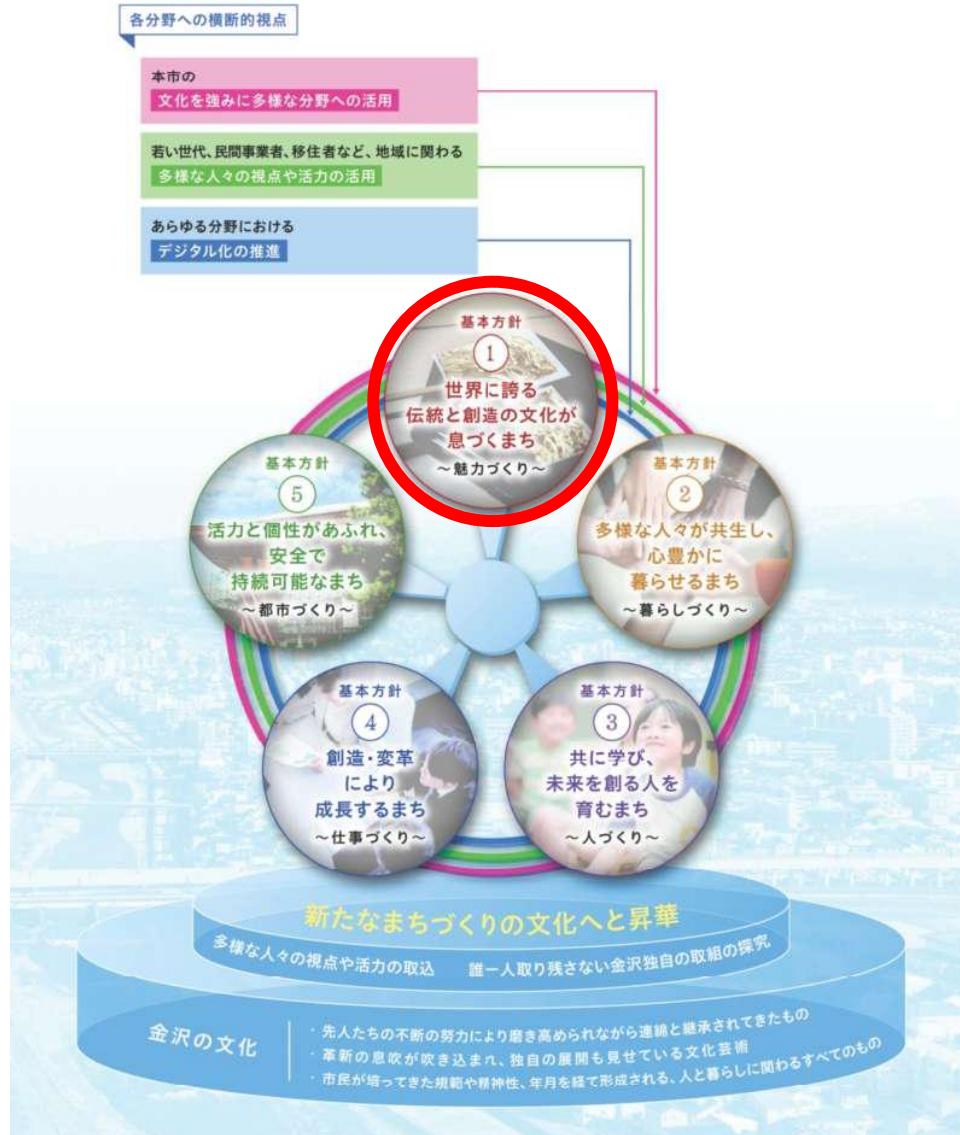
イベントの内容に関して音楽系やワークショップ系を求める意見や、会場として雨天可能な場所での開催を求める意見が多く寄せられた。

No	項目	件数
1	イベント・展示の内容（音楽、ワークショップ、伝統芸能、複合等）	125
2	会場（雨天可能、まちなか、ホール、空き施設等）	61
3	アクセス・公共交通（駐車場、割引、シャトルバス等）	43
4	ターゲット（子ども・子連れ向け、大人向け等）	38
5	情報発信（情報一元化、SNS活用、事前周知、LIVE配信等）	31
6	出演者（有名アーティスト、地元団体の機会、若手支援等）	24
7	時期・時間帯（時期季節の分散、平日、夕方以降、仕事帰り等）	23
8	価格・サービス（低価格、二重価格、周辺施設との連携割引等）	23
9	仕組み（コーディネーター、交流、スタンプラリー等）	4
10	分類不能な意見、その他の個人的な意見	32

その他意見（自由記載欄）記載の358件を分類。複数の内容がある意見は最大3項目まで分類。

# 3 プログラム骨子(案)について

## 未来共創計画 「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」 ～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～



### 3 プログラム骨子(案)について

【未来共創計画】

#### 【基本方針①】

世界に誇る伝統と創造の文化が  
息づくまち～魅力づくり～

#### 【施策方針1】

誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実

#### 【主要施策 ①】

文化芸術に触れる機会の充実

#### 【主要事業 1】

年間を通じたまちなかでの文化・  
芸術体験の推進

【方向性】

1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出  
【観る人への支援】

2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供  
【演じる人への支援】

3. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実  
【両方への支援】

【プログラム】

#### 【まちかどイベントの創出】

- ①特定の場所において文化芸術イベントを定期的に実施

- ②施設・会場の空き情報を提供し、希望者を募り公演を実施

#### 【効率的な情報発信】

- ポータルサイトの構築・運営
- ・公的イベント情報の集約化
- ・民間イベントを含んだ情報発信  
(AIによる情報収集・登録制の実施)
- ・施設の空き情報の一元化

### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○方向性

市民や来街者が、まちなかの「まちかど」において文化芸術に触れることで、文化芸術への興味関心をより一層高めるとともに、まちの賑わい創出につなげ、誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実を図る。

1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出

2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供

3. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

プロ、セミプロを中心とした質の高い文化芸術を、  
まちなか中心部で提供し、気軽に楽しむ機会を創出する

### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○方向性

##### 1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出

- ・金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施し、賑わいを創出
- ・まちかどでふらっと気軽に参加できるようなプログラムの実施
- ・気軽に楽しめる料金設定や支払方法の導入
- ・文化芸術の入口とし、ホール等で開催される本格的な公演等へ誘導

※「まちかど」とは：まちの特定の場所やそこで繰り広げられる日常の光景

### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○方向性

##### 2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供

- ・多種多様な文化芸術団体やプロアーティスト等への  
発表機会の提供
- ・アーティストの知名度向上と魅力発信  
(本格的な公演を開催する際の集客につなげる。)
- ・芸術価値やアーティストの活動に対して対価を支払う機運を醸成

### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○方向性

##### 3. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

- ・情報を求めている人に確実に届くような仕組みや、

閲覧当日のイベントが優先的に表示される仕組みを構築

- ・様々なウェブサイトに掲載されたイベント情報を集約化

することにより利便性を向上

大津市イベント情報集約サイト  
AIを活用したイベント情報の自動収集を行う

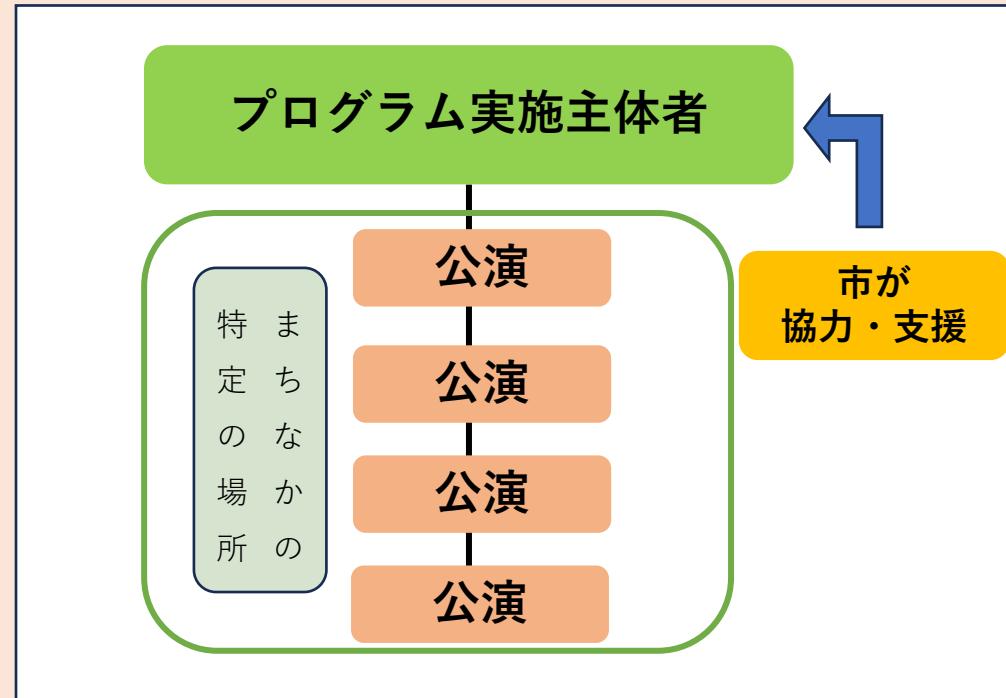


### 3 プログラム骨子(案)について

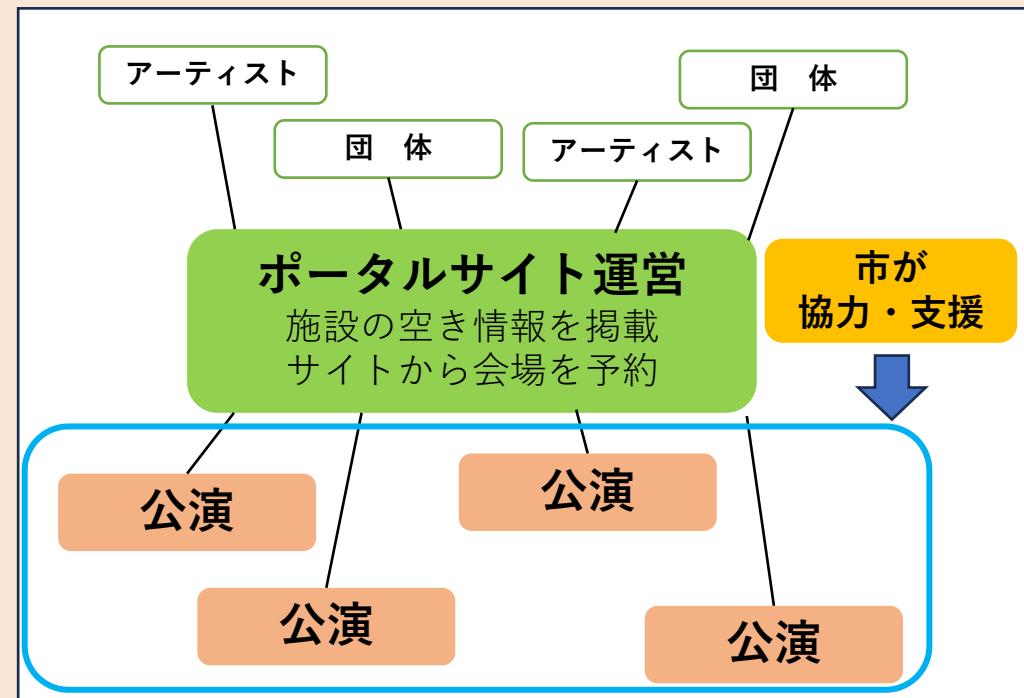
#### 【プログラム案のイメージ】

##### 【まちかどイベントの創出】

【イメージ1】まちなかの特定の場所において文化芸術イベントを定期的に実施する



【イメージ2】ポータルサイトにて施設・会場の空き情報を提供し、希望者を募り公演を実施する



### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○プログラムの実現に向けた行程

【モデル事業】 1年次目		
	触れてもらう オープンな場所	モデル事業の内容 を拡充
頻度	複数回	内容の拡大
場所	屋外（屋根有・無）・屋内 (片町きらら・近江町いちば館・ もてなしドーム地下イベント広場・ 明治安田ヴィレッジ 等)	本格実施
金額	無料～ワンコイン	金沢らしい プログラム

### 3 プログラム骨子(案)について

#### 【モデル事業】 1年次目～2年次目

- ・プロアーティスト等を中心とした質の高い文化芸術を、まちかどで気軽に体験できるプログラムを実施
- ・場所：屋外（屋根有・無）や屋内での実施を想定  
(片町きらら・近江町いちば館・もてなしドーム地下イベント広場 等)
- ・金額：無料や1,000円以下の低廉な料金を設定



### 3 プログラム骨子(案)について

【本格実施】  
3年次目以降

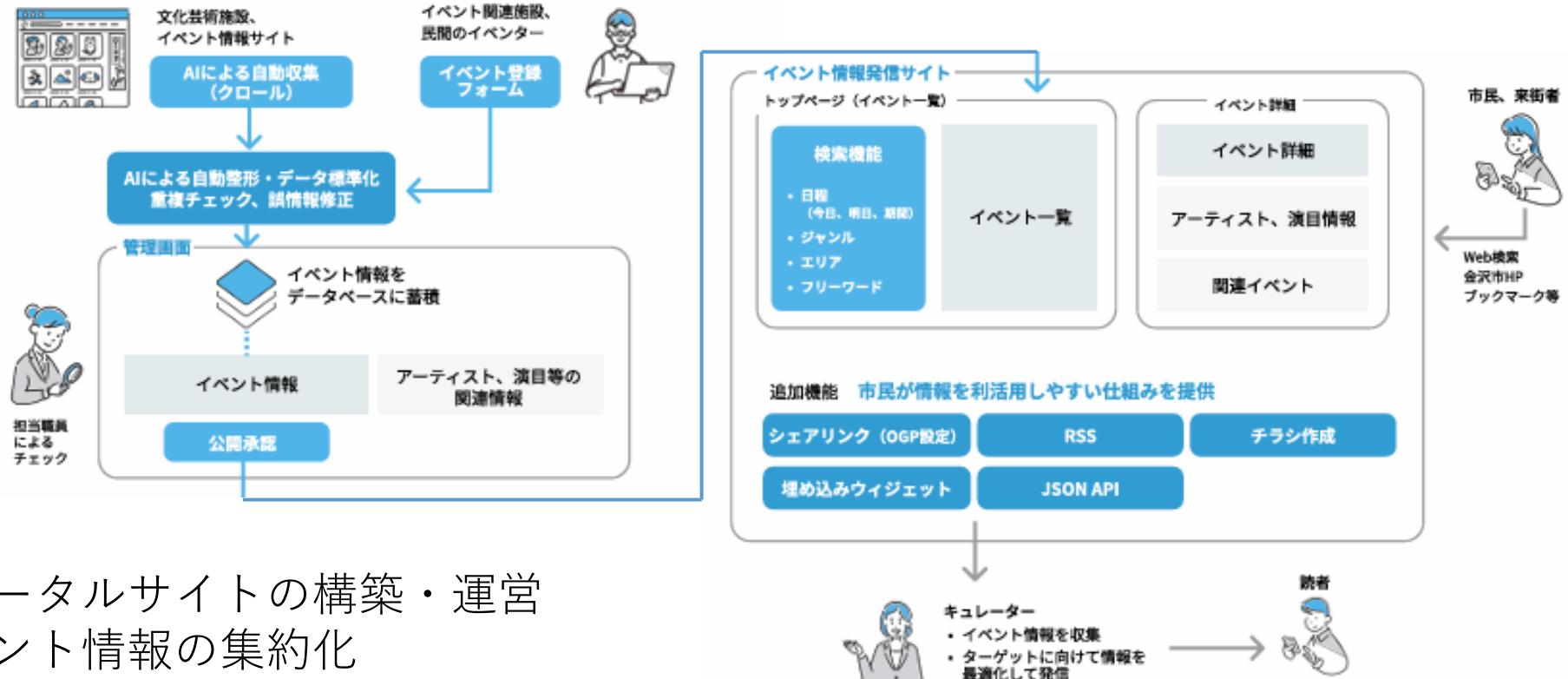
モデル事業の実施を受けて、時期や開催場所、公演内容を検討し、プログラムの本格実施を行う。

【本格実施後の検討事項】

- ・開催時期を検討し、年間を通して文化芸術を気軽に体感できるプログラムを目指す
- ・当面、金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施  
(事業が軌道に乗った後、エリア拡大を検討)
- ・ポータルサイトの構築及び運営

### 3 プログラム骨子(案)について

#### ○イベント情報の収集・発信の仕組み



市によるポータルサイトの構築・運営

- ・公的イベント情報の集約化
- ・民間イベントを含んだ情報発信  
(AIによる情報収集・登録制の実施)
- ・施設の空き情報の一元化

## 4 第2回会議における意見交換の論点

- ・ プログラム骨子(案)に加えるべき視点、役割、内容  
など

## 5 今後のスケジュール

年 月	会議等	内 容
令和 7 年 9 月～10月	市民アンケート	<ul style="list-style-type: none"><li>回答内容の集計及び分析</li></ul>
(本日)	第 2 回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>プログラム骨子（案）について</li></ul>
令和 8 年 1 月頃	第 3 回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>プログラム（案）とりまとめ</li></ul>